

新型インフルエンザ感染者の県内発生に伴う対応について

昨日（6月21日）、香川県観音寺市において県内最初の新型インフルエンザ患者（40歳代の男性）が確認されました。

市では、市民の健康を守るため、国や県、医療機関と連携を密にし、全力を挙げて感染防止対策に取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましても、冷静な対応をお願いするとともに、日頃から、うがいや手洗いの徹底など、感染予防に努めてくださるようお願いいたします。

今回のケースでは、現段階で把握している患者および濃厚接触者の方の行動からは感染拡大のリスクが小さいと考えられますことから、市の対応は次のとおりとします。

- 1 学校・保育所・福祉施設などの休業等を行いません。
- 2 市立の公共施設（文化施設、スポーツ施設等）については、通常どおり業務を行います。
- 3 イベント・行事等の自粛についても、現時点では要請する段階ではないと考えます。
- 4 今後の感染状況により、改めて対策を講じる場合はお知らせします。

平成21年6月22日

高松市新型インフルエンザ対策本部
本部長（高松市長） 大西秀人